「先生はR espectでした！」って、どういうことかな？

　ある学校の半期の授業が終わり、次に類するようなたくさんの感想（抜粋）をいただき、阿部節（？）はまだ今時の若者にも通じるようでほっとした(*^_^*)

・実体験のことなど、経験豊富な話はすごく印象的で、授業はと――っても好きでした。話もすごくためになって、障害者に対しての考えやボランティアに対する考えもだいぶ変わりました。先生の人柄もとても好きです。本当に相手のことを思いやっているのが伝わってくるし、たまに言う冗談もすごくおちゃめだと思います。

・先生とこの学校で出会うことができて本当に嬉しく思います。先生には“人と係わり合うこと”、“出会い”などの喜び、大切さを教わりましたが、私はまずそのことを教えてくださった先生との出会いの喜びと嬉しさでいっぱいです。授業を受ける度に自分自身のことを改めて考えることが出来ました。本当に感謝です！！

・帰ってからいつも親に先生からの話していただいたことを話しています。これからもメル友としておつき合いお願いします！！

・この学校で資格を取るために単位は必要だけど、先生の授業はテストで丸をあげるためにしていたのでないこと、よく分かりました。専門職としての考え方だけでなく、人として「生きる」ことが、心臓さえ動いていればいいということではないと教えて頂きました。こんなことを人から教えて頂く機会なんてそうないと思います。それだけでもこの学校に来てよかったと思っています。本当にありがとうございました。

・先生ともっと早くから出会いたかった。先生のおっしゃる一言一言が学生に対して愛のある事や、本当にためになることばかりで、思いやりにあふれたすごい先生だと、授業を聞くたび感じます。人と人の係わり合いを大事にしている先生のように私もなりたいと心から思います。

・１８年間生きてきて「授業」はたくさん受けてきましたが、先生の「授業」は受けて良かったって心から思えます。これから夢に向かって頑張っていきたいです。

・一番最初の時は、「厳しくてまじめそうな先生だな…」と思いましたが、話してみるととってもフレンドリーで軽い冗談も言ってくれる人で不安な気持ちがふっ飛びました。黒板にあまり書かなかったので尚更「ちゃんと話を聞かなくっちゃ」思いました。ノートは話のメモがたくさん書いてありますが、ちゃんと話を思い出せます。

阿部幸泰　　（2009年9月5日　記）